



●  
人文研  
アカデ  
ミー

〈特別対談〉

# 21世紀の音楽批評を考える

岡田 暁生 × 片山 杜秀

2009年6月2日[火] 18時—20時  
京都大学人文科学研究所 4F大会議室

主催：京都大学人文科学研究所

問合せ：京都大学人文科学研究所総務掛 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-6902

メールアドレス：z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp ホームページ：http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp

特別対談：岡田暁生×片山杜秀

# 21世紀の音楽批評を考える

西洋が世界文化の「中心」ではなくなって久しく、かつての教養主義は跡形もなく崩壊し、またインターネットの発達等によりハイアートとサブカルチャーの境界は消滅して、紙媒体中心の従来の「批評家」もその特権性を剥奪されつつある今日、クラシック音楽批評はかつてない危機的な状況にあるといえます。そもそも21世紀にあっても、「解釈」としての音楽批評はまだ可能なのか。それとも情報処理としてかろうじて存続するのみなのか。従来の批評の方法論の何を捨て去り、何を残し、何を新たに切り開く必要があるのか。これらの主題をめぐって、現代日本における最もブリリアントな音楽批評家である片山杜秀さんをお迎えし、存分に語り尽くしたいと考えます。なお本対談は、アルテスパブリッシングから出版予定の岡田暁生／片山杜秀による対談集『21世紀の音楽批評は可能か？(仮題)』に収録の予定\*です。

\*詳細は<http://www.artespublishing.com/blog/2009/04/13-325> を参考

## 出演者紹介



### 岡田 暁生

おかた・あけお

京都大学人文科学研究所准教授

1960年、京都生まれ。大阪大学文学部博士課程退学。ミュンヘン大学およびフライブルク大学で音楽学を学ぶ。現在、朝日新聞で音楽批評を行う。

〈専門〉西洋音楽史

〈著書〉『西洋音楽史』

『オペラの運命』(サントリー学芸賞)、

『バラの騎士の夢』

『ピアニストになりたい!』(芸術選奨新人賞)、

『音楽の聴き方』(中公新書、近刊) など



### 片山 杜秀

かたやま・もりひで

音楽評論家、思想史研究者、政治学者

慶應義塾大学法学部准教授

国際日本文化研究センター客員准教授

1963年、仙台生まれ。2006年、「戦前日本の作曲界の研究」の成果により京都大学人文科学研究所から人文科学研究協会賞を、2008年、著書『音盤考現学』と『音盤博物誌』(共にアルテス・パブリッシング)により吉田秀和賞およびサントリー学芸賞を受ける。現在、読売新聞の読書委員を務め、朝日新聞で音楽批評を行う。

そのほかの著書として『近代日本の右翼思想』(講談社)、共著書として『日本主義的教養の時代』(柏書房)、『日本戦後音楽史(上・下)』(平凡社)などがある。

## ●会場までのアクセス



## 人文研アカデミー：今後の予定

### ●夏期公開講座

### 『名作再読(4)〈都市〉』

日時：2009年7月4日(土)

13:00~17:00

会場：人文研本館 1F・共通1講義室

講演……藤原辰史、稲葉 稔、富永茂樹